2015年　第23回あかしないいまちサロン（安曇野市出前講座）

平成27年6月30日　10時から12時　明科公民館講堂於

参加者：70名（明科いいまちつくろうかい！！）

女性部の皆さんの手づくり団子・漬物

宮川副代表から今回のおやつについて

お茶を頂きながら夫々歓談

DVDの童謡画面に合わせて全員で合唱(3曲)

講師の那須野　雅好さん（市文化課長）

虫の目でみた明科の自然

東天井岳の仔犬（雪形） 29日も見えた

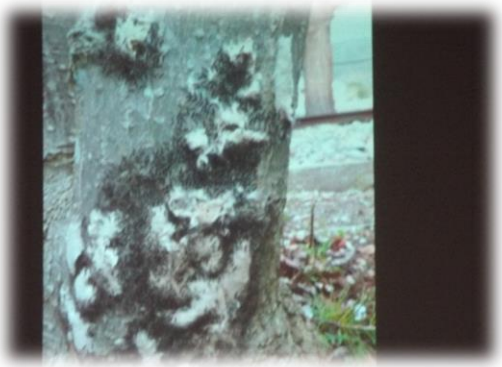
フチクロトゲエダシャック

ムササビの兄弟

アマサギ

フクロウ

マイマイガ



マイマイガの幼虫

アケビコ

クワエダシャク幼虫2

オオアヤシャク幼虫

スミナガシ若齢幼虫

スミナガシ幼虫

スミナガシ蛹

モモイロツマキリコヤガ

アシブトクチバ

ムラサキシャチホコ標本

イボタガ

エゾヨツメ

オオヒカゲ

オオルリシジミ交尾

ヤマキチョウの羽化

コクサギの垣根のオナガアゲハ

安曇野市版レッドデータブック

ヒョウモンモドキ　S30代　明科

放置される雑木林

アオカナブン

クロミドリシジミ　準絶滅危惧種

ハヤシミドリシジミ

　あやめ公園に於いて、今年もマイマイガが大量に発生し、あやめまつりに備え駆除作業を実施していただきました。松枯れ、アレチウリ、アメリカシロヒトリなどの外来種の繁殖、希少種の減少、有害鳥獣の増加など、ごく身近な地域に於いても自然や生態系に異変が起きており、地域の自然をいかに保全するかが課題となっています。

　今回は、安曇野市教育部文化課長である那須野雅好さんをお迎えして、虫の目でみた明科の自然と題しての講演を行っていただきました。自然に触れる楽しさ、自然環境の課題をお話しいただき、常日頃はあまり気にも留めていない幼虫の姿など画像で見ながら成虫にふ化した様子を垣間見、知らなかった自然界の有様を知り、この希少種をいかに保全しなければならないかを、本日参加した70名のみなさんは感じたことと思います。

　ユーモアを交えての講演であり、身近な場所での昆虫の自然界の営みを知ることが出来た一時でありました。機会を捉えて、動植物、野鳥などの講座を行う事が出来ればと感じたところです。